

令和元年 第2回

区づくり推進横浜市会議員会議

会議資料



中 区

中区区づくり推進横浜市議員会議

目 次

議 題

1 令和元年度中区個性ある区づくり推進費自主企画事業執行計画について

(1) 令和元年度中区個性ある区づくり推進費予算・・・・・・・・・・・・・・・・ P 1～2

(2) 令和元年度中区個性ある区づくり推進費自主企画事業執行計画・・・ P 3～32

安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり

子どもから高齢者までともに支え合うまちづくり

多文化共生のまちづくり

地域の活力があふれるまちづくり

地域に寄り添い、ともに行動する区役所づくり

<参 考>

中区に係る予算のすがた（令和元年度一般会計予算）・・・・・・・・ P 33～34

2 その他

令和元年度 中区個性ある区づくり推進費予算

1 元年度予算の基本的な考え方

中区運営方針においては、「誰もが安心と活力を実感するまち中区 ～住んでよし、働いてよし、訪れてよし～」を基本目標としています。また、基本目標をベースとして、「安心して暮らせるまち」「共生の推進」「活力を生む地域の賑わいづくり」に重点をおいた施策について予算を編成しています。

元年度予算における各事業の執行等を通じ、目標達成に向けて次の5つの施策をしっかりと進めていきます。

- 【施策1】 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり
(「防災」「防犯」「環境美化」等 関連事業)
- 【施策2】 子どもから高齢者までともに支え合うまちづくり
(「子ども」「高齢者」「障害者」「健康」「多文化」等 関連事業)
- 【施策3】 多文化共生のまちづくり
(「多文化」関連事業)
- 【施策4】 地域の活力があふれるまちづくり
(「地域まちづくり」「地域活動」「スポーツ」等 関連事業)
- 【施策5】 地域に寄り添い、ともに行動する区役所づくり
(「区民サービス向上」「広報」等 関連事業)

2 中区 個性ある区づくり推進費予算 区分別総括表

(単位:千円)

項目	元年度 A	30年度 B	増▲減 C = A - B	増減率 C / B
中区予算	578,224 (572,075)	559,011 (549,838)	19,213 (22,237)	3.4% (4.0%)
自主企画事業費	100,794 (100,349)	106,121 (101,396)	▲ 5,327 (▲ 1,047)	▲5.0% (▲1.0%)
統合事務費	37,450 (37,250)	37,346 (37,236)	104 (14)	0.3% (0.0%)
統合事業費(注)	14,612 (13,721)	0 (-)	14,612 (13,721)	皆増 (皆増)
区庁舎・区民利用施設 管理費	425,368 (420,755)	415,544 (411,206)	9,824 (9,549)	2.4% (2.3%)

※上段は事業費、下段()内は、一般財源の額を記載しています。

(注) 30年度まで自主企画事業費に計上しておりました各区に共通する事業の一部を、元年度は統合事業費として別途計上します。

〈参考〉

1 温暖化対策プラス事業

区民利用施設照明LED化事業(1,620千円)

二酸化炭素の排出削減効果が見込めるため、中本牧コミュニティハウスの照明LED化を実施します。

2 区局連携促進事業

緊急時情報システム運用試行事業(669千円 連携局:総務局)

災害等に関する緊急情報を、電話を利用して、区から直接、防災・減災活動の核である、地域の防災組織の長(自治会町内会長等)及び即時避難勧告対象区域の世帯や要援護者施設等に対して発信します。双方向機能を活用したシステムの試行運用を引続き実施し、実務上の課題と事業効果を検証します。

3 自主企画事業費で取り組む主な事業(元年度取組のポイント)

【施策1】安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり

事業名	元年度	30年度	差引
地域防災力向上事業【拡充】	8,218	6,732	1,486
幅広い世代、特に若年層及びその保護者世代への防災啓発につながるよう防災フェアを実施するとともに、地域防災拠点に初動対応に必要な物品等の充実を図ります。			本文ページ 3

【施策2】子どもから高齢者まで共に支え合うまちづくり

事業名	元年度	30年度	差引
中なかいいネ!中区地域福祉保健計画推進事業【拡充】	3,142	2,773	369
第4期中区地域福祉保健計画策定に向け、地域活動者に向けたグループインタビューを実施し、第3期計画の課題を踏まえ、計画策定の専門家と共に骨子を策定します。			本文ページ 11
区民意識調査事業【新規】	2,800	-	2,800
概ね3年ごとに実施する区民意識調査を活用し地域福祉保健計画等に係るニーズ把握を進めます。			本文ページ 12
障害児・者ネットワーク支援事業【拡充】	1,800	920	880
パラリンピアン等を講師に招いた講演会を実施し、障害及び障害者に対する区民理解の推進につなげていきます。			本文ページ 15
子ども食堂支援事業【新規】	300	-	300
子ども食堂が地域資源の一つとして持続可能な活動となるよう、子ども食堂ネットワークを推進します。あわせて、学校等に子どもの食に関するヒアリング調査を実施します。また、人材育成のための研修会・講演会を実施します。			本文ページ 18

【施策3】多文化共生のまちづくり

事業名	元年度	30年度	差引
多文化交流事業【拡充】	7,404	5,109	2,295
国際交流ラウンジの運営を通じ、ボランティア人材を育成し、関係各所と連携して外国ルーツの若者の居場所づくり等を進めます。			本文ページ 20

【施策4】地域の活力があふれるまちづくり

事業名	元年度	30年度	差引
まちづくり推進事業【拡充】	3,974	3,424	550
中区での回遊性向上を目指し、関係部署と連携しながら、大岡川親水イベントなどまちの魅力再発見につながる取組を進めます。			本文ページ 21
地域連携推進事業	2,000	2,000	-
地域の様々な背景をもった組織、団体、地域の人々が連携し、本牧全体で活性化に向けた取組が行える環境づくりを支援します。			本文ページ 22
自治会町内会活動支援事業【拡充】	6,843	2,843	4,000
自治会町内会加入促進や、地域の安心・安全の取組、地域福祉の推進にも活用していくため、自治会町内会区域図の作成等、各地区の特性の把握に取り組みます。			本文ページ 23
商店街魅力アップ事業【拡充】	1,700	1,200	500
商店街活性化アプリ等を改修し、効果的に活用することで、集客につながるPRを進めます。			本文ページ 24
スポーツ・青少年事業【拡充】	4,667	7,202	▲ 2,535
大規模スポーツイベント機運醸成のための事業を実施するとともに、若年層の体力向上と健全育成のため、学校を中心とした新たにジュニアダンスステージを実施します。			本文ページ 25

【施策5】地域に寄り添い、ともに行動する区役所づくり

事業名	元年度	30年度	差引
利用しやすい区役所づくり事業	12,394	19,017	▲ 6,623
公益用地活用メリットシステム予算(約6,400万円)をあわせて活用し、区庁舎改修を進めます。			本文ページ 31

※単位：千円

(2) 令和元年度中区個性ある区づくり推進費自主企画事業執行計画

1 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり

事業名		事業内容
1. 地域防災力向上事業		<p>中区防災計画に基づき、地域防災力の向上を図っていきます。特に区民の自助・共助の意識の醸成や災害時の担い手育成を進めるため、幅広い世代への啓発を実施します。また、地域防災拠点において、女性の視点等、多様なニーズに応えるとともに、誰もが円滑な拠点運営が出来るよう、初動対応セットの整備を進めます。併せて、本部機能充実のため、本部訓練の充実及びデジタル簡易無線等を活用した情報受伝達手段の多重化を図ります。</p> <p>(1) 減災行動啓発事業 (2,210千円) ア 地域及び企業等に対する減災支援 (通年) イ 中区総合防災フェア (防災アトラクション) (9月28日) 【拡充】 ウ 防災・減災講演会 (11月) エ 地震・風水害対策等の啓発 (通年)</p> <p>(2) 災害時の担い手育成事業 (510千円) ア 防災出前教室 (通年) 拠点訓練との合同開催を進めるとともに、中学生には「中区地域防災拠点支援ガイド」を活用し、啓発を進めます。 イ 災害時に活用できる救助資機材取扱研修 (11月)</p> <p>(3) 防災訓練・災害対策事業 (5,498千円) ア 防災訓練 (ア) 外部講師を招いた本部運営訓練 (2年2月) 【拡充】 (イ) 情報受伝達訓練の実施 (2年1月) (ウ) 帰宅困難者対策訓練の実施 (11月) イ 地域防災拠点の充実及び訓練の実施 全15拠点に地域防災拠点初動対応セットの作成 【新規】 ウ 本部体制の充実及び災害対策 (通年) (ア) デジタル簡易無線及びアンテナの設置 【新規】 (イ) マリンFMとの協定締結 【新規】 エ 各種会議等の開催 (通年)</p>
予算額	8,218千円	
所管課	総務課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 減災行動啓発事業												
ア 地域及び企業等に対する減災支援												
イ 中区総合防災フェア						● 9/28						
ウ 防災・減災講演会								● 11/30				
エ 地震・風水害対策等の啓発			●									
(2) 災害時の担い手育成事業												
ア 防災出前教室												
イ 救助資機材取扱研修												
(3) 防災訓練・災害対策事業												
ア 防災訓練												
(ア) 本部運営訓練												
(イ) 情報受伝達訓練												
(ウ) 帰宅困難者対策訓練												
イ 地域防災拠点の充実及び訓練												
・拠点初動対応セットの作成												
ウ 本部体制の充実及び災害対策												
エ 各種会議等												

事業名		事業内容
2. 安全なまち・防犯対策推進事業		<p>「中区民暮らし安全推進協議会」を中心として、区民・事業者・警察・行政等の関係機関・団体が一体となって、高齢者を狙った振り込め詐欺の防止など、地域の実情に応じた防犯対策を推進します。</p> <p>(1) 中区民暮らし安全推進協議会支援事業 (232千円) 中区民暮らし安全推進協議会の行う防犯対策事業を支援します。 ア 総会の開催 (5月) イ 各種防犯キャンペーンの実施 (5月・10月) ウ ハローよこはまへの出店 (10月) エ 地域の安全・安心を考える集い「寄席de防犯」の開催 (2年2月) オ 4警察、4防犯協会・防犯協力会、関係機関との連絡調整 地域自主防犯活動委員会の開催 (年5回)</p> <p>(2) 防犯情報配信事業 各警察署から寄せられる犯罪情報等をEメール、ホームページ、広報よこはまなどを活用して広く区民に配信します。</p> <p>(3) 中区地域防犯活動支援事業 (1,705千円) ア 実施内容：防犯活動費支援、防犯活動物品の貸与等 イ 対象団体：地区連合町内会、防犯活動団体、 市立小学校 (4月に新1年生へ防犯ブザー貸与)</p> <p>(4) 防犯教室・講座 (寄席de防犯など) 事業 (427千円) 地域や警察のほか社会貢献活動に積極的に取り組む企業等と連携し、子ども及び高齢者を対象にした防犯教室・講座を実施します。</p>
予算額	2,364千円	
所管課	地域振興課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 中区民暮らし安全推進協議会支援事業		●総会(5/22) 防犯キャンペーン ●早期キャンペーン(5/13)					防犯キャンペーン ●早朝キャンペーン 安全安心旬間 ●ハローよこはま出店(10/13)				●寄席de防犯(2/25)	
自主防犯活動委員会 4署・防犯協会・区合同会議		●		●		●		●			●	●
(2) 防犯情報配信事業	←安全・安心メールの配信(週1回)→											
(3) 中区地域防犯活動支援事業	←防犯ブザーの貸与(4月)、防犯物品貸与(随時)、活動費助成(上半期交付)→											
(4) 防犯教室・講座事業	←子ども向け防犯教室(保育園・学校の希望により随時)→											
										●	●	

事業名		事業内容
3. 放置自転車対策・交通安全啓発事業		<p>区内で多発する自転車・バイクの放置及び高齢者や自転車の交通事故への対策として、各警察署や地域等の関係団体と連携し、キャンペーン等の啓発活動を通して自転車等の放置防止と交通事故防止に取り組みます。</p> <p>(1) 放置自転車対策事業 (150千円) ア 各駅自転車等放置防止推進協議会への支援 イ 各キャンペーンへの参加 ウ 放置自転車等が多い場所への対策検討及び実施協力 エ 放置自転車等移動要望への対応</p> <p>(2) 交通安全啓発事業 (1,428千円) ア 中区交通安全対策協議会への支援 イ 中区交通安全こどもポスターコンクールの開催及び入賞作品活用 (中区交通安全対策協議会共催) (7月～) ウ スクールゾーン対策の実施 (7月～) エ 各団体への補助金交付 (5～7月) オ 交通安全シルバーリーダー連絡協議会への支援 カ 交通安全教室・交通安全運動への協力 キ 高齢者及び自転車交通事故対策会議の開催 (年2～3回) ク 保護者向け自転車マナー啓発リーフレットを保育園に配布 (5月)</p> <p><参考> (道路局区配付予算) ・放置自転車等監視業務の実施</p>
予算額	1,578千円	
所管課	地域振興課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 放置自転車対策事業												
放置自転車等監視業務 啓発物等配布	← 通年 随時 →											
各駅自転車等放置防止 推進協議会への支援	← 随時 →											
各キャンペーンへの参加	← イセザキ・モール合同パトロール (月1回、第2火曜日) →											
放置自転車等が多い場所への 対策検討及び実施協力	← 中華街クリーンアップ (年9回) 随時 →											
(2) 交通安全啓発事業												
中区交通安全対策協議会への支援	●	● 総会、功労者表彰 中区キャンペーン 5/10				● 幹事会 ● 中区キャンペーン		● ハローよこはま出店				● 幹事会
中区交通安全こども ポスターコンクール	← 募集～審査～表彰 → 展示 → 作品活用 →											
スクールゾーン対策	← 各協議会への参加・調整 → 路面標示、電柱巻等対策 →											
各団体への補助金交付	← →											
交通安全シルバーリーダー 連絡協議会への支援		● 総会						● 養成研修	● 交通安全研修会			
交通安全教室・交通安全 運動への協力	← はまっ子交通あんぜん教室 →											

事業名		事業内容
4. ヨコハマ3R夢プラン推進事業		<p>ごみと資源の総量を21年度比で10%以上削減する「ヨコハマ3R夢プランの最終目標」達成に向け、区民・事業者・行政が一体となり、分別の徹底、リサイクルの推進のほか、生ごみの減量に効果的な「食品ロス（食べ残しや手つかず食品）の削減」及び「生ごみの水切り徹底」等の推進に重点的に取り組めます。</p> <p>(1) ヨコハマ3R夢プラン推進活動（178千円）</p> <p>ア 区内各種イベント参加、店頭啓発、地区説明会、中区分別相談窓口</p> <p>イ 庁舎内設置の資源回収BOX（小型家電、水銀含有製品等）、中図書館及び区役所のリユース文庫による減量化・資源化</p> <p>ウ 中区イベント用ごみ箱貸出事業：イベント等で出されるごみの分別徹底を促すためのごみ箱の無料貸与</p> <p>(2) 中区クリーンアップDAY（590千円）</p> <p>区民・事業者・ボランティア団体等による清掃活動（6月1日）</p> <p>(3) 美化運動支援事業（368千円）</p> <p>まちの美化運動に取り組む自治会や団体等の活動を支援（随時）</p> <p>(4) まちの美化対策事業（700千円）</p> <p>ア 繁華街の美化対策である中華街クリーンアップ（9回）や学校と連携した放課後クリーンアップ等の実施</p> <p>イ 区内で意見・要望が寄せられる不法投棄場所の改善対策</p> <p>ウ 外国人向けの啓発（チラシ作成、施設見学会、分別講座）</p> <p>(5) 3R夢推進大会（350千円）</p> <p>まちの美化推進に貢献した個人・団体への区長感謝状の贈呈及び講演会の開催</p> <p>(6) 温暖化対策事業（150千円）</p> <p>打ち水キャンペーンや打ち水用具を無料貸与（随時）</p>
予算額	2,336千円	
所管課	地域振興課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) ヨコハマ3R夢プラン推進活動	● 大岡川桜まつり		● 簡易包装・水切り推進キャンペーン	● 多文化フェスタ	● 山下会子どもフェスタ	● 減量・資源化キャンペーン	● 多文化フェスタ	● ハローよこはま	● エコイセザキ		● なかくっ子フェスティバル	● 善意バザー
	← 小型家電回収ボックス、インクカートリッジ里帰りプロジェクト、中区リユース文庫、イベント用ごみ箱貸出（通年）											
(2) 中区クリーンアップDAY		● 調整・準備	● 開催(6/1)									
(3) 美化運動支援事業	● 大岡川クリーンアップ	● 本牧埠頭統一清掃		● 日本列島クリーン大作戦					● クリスマスクリーンアップ		● 本牧埠頭統一清掃	
	← その他のボランティア清掃の支援（通年）											
(4) まちの美化対策事業 (中華街クリーンアップ9回)	●	●	● 喫煙禁止地区啓発	●		●	●	●	●	● 喫煙禁止地区啓発	●	●
	← 区内の不法投棄場所の対策、外国人へのごみ分別対策（通年）											
(5) 3R夢推進大会										← 推薦依頼	← 準備	● 表彰式
(6) 温暖化対策事業			← 温暖化対策啓発(打水キャンペーン)									

事業名		事業内容
5. 初黄・日ノ出町地域再生まちづくり事業		<p>中区は、地域の環境浄化を進めるため、自主的な活動を行っている協議会に対して活動補助やまちづくりNPO法人を通じた支援を行っています。</p> <p>なお、都市整備局は、小規模店舗の借上や企業との調整、文化観光局は現代アートを通じた賑わいづくり、市民局は環境浄化・地域防犯力向上を目的とした活動の支援を行っており、中区は関係局と連携しながら取組を進めています。</p> <p>まちの活性化には、更なる活動の参画者・担い手を増やしていくことが重要です。地区内外の方々が参加しやすいよう、地域に係わる団体だけでなく、アーティスト・学生等とも連携し、子どもや高齢者関連の取組、大岡川の活用など、各テーマに沿ったまちづくり活動が活発化しています。このような活動に係る協議会等への支援も通じ、魅力あるまちの形成を目指します。</p> <p>(1) 初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会活動に対する補助 (500千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 各部会による活動の実施 (防犯パトロール毎月ほか) イ 地域防犯拠点の運用 ウ 協議会定例会等の開催 (毎月) <p>(2) 地域活動を支える運営組織の強化 (1,500千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 協議会活動の企画、運営手法の検討支援 イ 協議会等の活動に係る関係団体・機関との連絡調整、連携支援
予算額	2,000千円	
所管課	区政推進課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会		● 総会5/30			● 打ち水イベント	● 黄金町バザール2019 (9/20~11/4)	● はつこひトーク					
(1) 初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会活動に対する補助		● 補助金交付			●	● かいだん広場清掃	●		● 防災炊出し		●	
(2) 地域活動を支える運営組織の強化	← 定例会等の開催、まちづくりニュースの発行(隔月)、防犯パトロール(毎月27日) →											
	← 定例会等の開催、まちづくりニュース発行(隔月)等の支援 →											

事業名		事業内容
6. 花いっぱい明るいまち事業		<p>本事業では、主にごみの不法投棄や違法駐輪が問題となっている場所に、区民（自治会町内会、ハマロードサポーター、公園愛護会など）と協働で花壇やプランターを設置し、花を植えることで不法投棄等をされにくくするための環境整備等に取り組みます。また、夏場の省エネ対策として、公共施設等に花緑のカーテンを設置し、緑化の普及啓発を行います。</p> <p>さらに、来街者へのおもてなしが求められる中、大規模なイベント等に向けた「おもてなし花壇」を設置して、歓迎とおもてなし気運の向上、市民等へのPRに取り組みます。</p> <p>(1) 花いっぱい環境対策・省エネ対策 (550千円)</p> <p>ア 花苗提供 1,800株</p> <p>イ プランター設置・維持管理 10か所 実施予定箇所 本牧埠頭交番前、山下町公園、花咲町、打越橋、柏葉公園、西の橋、山手駅、長者町、黄金町、竹之丸保育園</p> <p>ウ 種まきイベント 4か所</p> <p>エ 花緑のカーテン設置 4か所 実施予定箇所 山手保育園、訓盲学院、本牧小学校、中土木事務所</p> <p>(2) 普及啓発 (50千円)</p> <p>ア 園芸講習会 2回(年)</p> <p>イ 概要 9月 秋季園芸講習会 2年2月 冬季園芸講習会 参加予定者数各25人</p> <p>(3) イベントおもてなし (650千円)</p> <p>ア おもてなし花壇設置</p> <p>イ 対象イベント ラグビーワールドカップ2019™ 等</p>
予算額	1,250千円	
所管課	中土木事務所	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 花いっぱい環境対策・省エネ対策			花苗800株 花壇7か所	花苗200株					花苗800株 花壇3か所			
花苗提供・花壇設置												
花緑のカーテン			花緑のカーテン4か所 (山手保育園、訓盲学院、本牧小学校、中土木事務所)									
(2) 普及啓発			● 園芸講習会				● 園芸講習会					
(3) イベントおもてなし				開港広場 植樹～維持管理								

事業名		事業内容
7. 食の安全・安心事業		<p>食品取扱施設に対する効率的かつ効果的な監視指導の実施と、従事者や消費者に対する衛生教育・情報発信の充実により、食中毒の発生件数を抑えるとともに、発生した食中毒の拡大・再発を防止します。</p> <p>(1) 食品取扱施設の衛生確保事業 (860千円)</p> <p>ア 食品取扱施設の衛生対策</p> <p>(ア) 効果的・効率的な監視指導 中華街や区内のホテル、宴会場、社会福祉施設等に対し、迅速検査を併用した監視指導や、多言語チラシを活用した啓発等を実施します。</p> <p>(イ) イベントでの食品提供に対する衛生指導 赤レンガ倉庫や大さん橋等で開催される大規模な食品提供イベントの主催者や出店者に対し、食品の衛生的な取扱いに係る事前指導及び当日監視等を行います。</p> <p>イ 社会福祉施設等への食中毒等予防支援 区内の保育園や高齢者施設等に対し、立入点検や助言を行うとともに、講習会等を通じて食中毒予防を支援します。</p> <p>(2) 食の安全に関する情報発信事業 (510千円)</p> <p>ア 食品衛生講習会等 消費者や食品取扱者に対して、食の安全に関する食品衛生講習会を開催します。また、自治会や町内会向けに広報等により食中毒予防の注意喚起を行います。</p> <p>イ パネル展 区役所本館、別館庁舎内等において食中毒予防のパネル展を実施します。</p> <p>ウ 食中毒予防キャンペーン 消費者を対象とした食中毒予防のイベントを、イセザキモールや飛鳥Ⅱ、ハローよこはまで開催します。</p>
予算額	1,370千円	
所管課	生活衛生課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 食品取扱施設の衛生確保												
ア 食品取扱施設の衛生対策												
(ア) 効果的・効率的な監視指導	← 施設の監視指導・抜取検査 →											
(イ) イベントでの食品提供に対する衛生指導	← イベントの事前相談・監視指導 →											
イ 社会福祉施設等への食中毒等予防支援	← 立入点検・助言、講習会による啓発 →											
(2) 食の安全に関する情報発信												
ア 食品衛生講習会	← 市民向け講座の実施・広報よこはま等の掲載 →											
イ パネル展	← 講習会の実施 →											
ウ 食中毒予防キャンペーン	← 別館パネル展・ぱびぼ広場等 →											
・食中毒予防パレード						●						
・飛鳥Ⅱ船内探検					● (8/3)							
・ハローよこはま (元気フェスタ)							● (10/13)					

事業名		事業内容
8. 動物適正飼育推進事業		<p>ペットの排泄物の不適切な処理や放し飼いなどへの苦情が多数寄せられていることから、適正飼育を啓発し、事故やトラブルを防止します。</p> <p>災害時のペット対策については、地域防災拠点の関係者を中心に災害時ペット対策の必要性を啓発し、特に飼い主に対しては日頃の準備を中心に啓発を実施します。</p> <p>また、地域防災拠点における同行避難を前提とした災害時のペット対策の検討やルール作りを支援します。</p> <p>(1) 動物適正飼育推進事業 (348千円)</p> <p>ア 狂犬病予防注射出張会場において、獣医師会と連携して、犬の飼主に啓発を実施します。(4月)</p> <p>イ ハローよこはまなどのイベントに参加し、獣医師会や動物適正飼育推進員等と連携して、来場者に啓発を実施します。</p> <p>ウ 放し飼い等の苦情が多く寄せられている大規模公園等において、施設の管理者や動物適正飼育推進員と連携して、散歩中の飼主に対して啓発、指導を実施します。</p> <p>(2) 災害時ペット対策推進事業 (468千円)</p> <p>ア ペットの飼主や防災拠点関係者等を対象に講習会を開催し、災害時ペット対策の普及を図ります。</p> <p>イ 各地域防災拠点の拠点訓練時に、災害時ペット対策に関する啓発を提案し、同行避難に関する展示やペット同行避難訓練の実施等を支援します。</p> <p>ウ ペット同行避難の検討活動のモデル拠点として取り組んだ大鳥小学校地域防災拠点や他の拠点での検討成果である同行避難のルールやペット受入態勢に必要な資材を、これから検討に取り組もうとする他の拠点の参考として活用できるように拡げていきます。</p>
予算額	816千円	
所管課	生活衛生課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 動物適正飼育推進事業												
予防注射会場での啓発	← 啓発実施 →											
イベント会場での啓発						●	●	●		●		
大規模公園での啓発・指導				← 巡回指導の実施 →								
適正飼育講習会開催											●	
(2) 災害時ペット対策推進事業												
災害時ペット対策講習会開催												●
地域防災拠点に対する普及啓発	← 拠点運営委員会への説明 →				← 拠点訓練における啓発実施 →							
地域防災拠点における検討支援	← 拠点運営委員会への説明 →				← 検討組織の立上げ、活動支援の実施 →							

2 子どもから高齢者までともに支え合うまちづくり

事業名		事業内容
1. 中なかいいネ！ 中区地域福祉保健 計画推進事業		<p>自分たちが暮らすまちを、それぞれの地域の個性や魅力が生きる、誰もがいつまでも安心して暮らせるまちにするために、様々な主体が協働して中区地域福祉保健計画「中なかいいネ！」を推進します。</p> <p>(1) 第4期計画（3年度から7年度）の策定（1,200千円）【新規】 3期までの計画の進捗状況及び課題を踏まえ、計画策定の専門家と共に4期計画の方向性を定め、計画骨子・コンセプトを固めます。 また、地域活動者の意見を聴取し計画策定にいかすため、グループインタビューを実施します。実施にあたっては、公正・客観的な視点で意見聴取を行うため、専門家に実施方法の検討や運営等を委託します。</p> <p>(2) 第3期計画の推進（952千円）【拡充】 計画の更なる推進を図るため、課題対応策や区計画推進会議等の運営について学識者の助言を得ます。また、区、区社会福祉協議会、地域ケアプラザ職員で構成する地域支援チームに対する研修を行い、地域との協働を進めることができるようチーム力の向上を図ります。</p> <p>(3) 地域福祉保健計画の周知（940千円） 中なかいいネ！発表会の開催や中なかいいネ！通信の発行を通じて計画の更なる周知を行い、地域の担い手のモチベーションの維持・向上や、潜在的な地域の担い手の発掘につなげます。</p> <p>(4) 地域ケアプラザでの多文化交流の取組（50千円） なか国際交流ラウンジと連携し、地域ケアプラザで地域の日本人と外国人との交流が推進するようチラシ等の周知やイベント当日の通訳を行います。</p>
予算額	3,142千円	<参考>（健康福祉局区配付予算） ・4期計画の策定
所管課	福祉保健課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 第4期計画の策定			● グループインタビュー 委託	● グループインタビュー					● 策定部会			
(2) 第3期計画の推進		● 5/15・5/21 地域支援合同 研修	● 6/21中区推進会議	● 地域支援チーム 研修		● 学識者と検討				● 中区推進会議	● 地域支援チーム 研修	
(3) 地域福祉保健計画の周知	● 通信発行			● 通信発行				● 通信発行		● 通信発行	● 2/14 発表会	
(4) 多文化交流の取組						● なか国際交流ラウンジと 地域ケアプラザの連携						

事業名		事業内容
2. 区民意識調査事業 【新規事業】		<p>日常生活を意識と行動の両面から捉え、区民の意識やライフスタイルを明らかにし、施策・事業の企画立案の基礎資料とすること等を目的に、広く区民の声を聴くことができる区民意識調査を行っています（前回：27年度）。</p> <p>第4期中区地域福祉保健計画策定、中区多文化共生アクションプランの改定に向け、地域福祉、多文化共生を中心に、紹介しながら施策・事業に結び付くような設問を設けます。</p> <p>中区区民意識調査の概要</p> <p>(1) 調査項目数：50問程度</p> <p>(2) 調査対象：中区在住の18歳以上の区民4,000人 (内訳) 日本国籍3,500人、外国籍500人 想定有効回答数1,520（想定回収率 38%） ※外国籍対象者には英語版・中国版（簡体字）を作成・同封</p> <p>(3) スケジュール（予定）</p> <p>7月 調査票発送（調査期間は発送から1か月程度を予定）</p> <p>8月 調査票回収</p> <p>10月 単純集計結果</p> <p>12月 最終報告書</p> <p>≪参考≫27年度区民意識調査概要</p> <p>1 調査対象 中区在住の20歳以上の区民4,000人（うち外国人408人）</p> <p>2 抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出</p> <p>3 調査方法 郵送による配付・回収</p> <p>4 言語 日本語（ルビ無し、ルビ有り）、英語、中国語（簡体字）</p> <p>5 有効回収数 1,507件（うち外国人からの回答88件）</p> <p>6 回収率 37.7%（外国人からの回収率21.5%）</p>
予算額	2,800千円	
所管課	福祉保健課 区政推進課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 区民意識調査		●										
委託業者契約		●										
調査票発送・回収				←→								
単純集計結果							●					
最終報告書納品									●			
(2) 地域福祉保健計画策定									●	●	←→	
									策定部会 で報告	区推進会議 で報告	地区別推進会議 で報告	

事業名		事業内容
3. 健康アシスト事業		<p>運動や栄養等の健康に関する啓発を実施し、地域等と協働でウォーキング等の区民の健康づくり活動の支援や環境づくりを展開します。</p> <p>(1) 健康ナビゲーション事業 (1,137千円) 健康測定 (体組成等) や食生活指導等を実施し、生活習慣を振り返り、生活習慣病予防の大切さや効果を認識するきっかけを作ります。 ア 4か月児健康診査会場 イ 地域の会場やグループへの出前講座等 ウ 健康づくりのイベント エ 保健活動推進員向け測定機器取扱研修 オ 可搬・印刷機能付き高精度体組成計の新規導入【拡充】</p> <p>(2) てくてくウォーキング事業 (370千円) 地域へ出向き、地域と協働でウォーキング講座等を開催します。</p> <p>(3) 中区健康づくり月間事業 (元気フェスタ21) (250千円) 医師会、歯科医師会、薬剤師会等の関係機関と連携し健康増進に向けた啓発活動を実施します。(ハローよこはまと同時開催)</p> <p>(4) けんしん啓発事業 (200千円) 【新規】 けんしん受診率の向上のため、新たに保健活動推進員等の関係団体と連携し、がん検診や特定健診の受診啓発を行います。</p> <p>(5) 妊娠糖尿病対策事業 (278千円) 【新規】 18区に先駆け妊娠糖尿病の罹患率に対し健康教育を実施します。</p> <p>(6) 食育推進事業 (380千円) ア 食生活等改善推進員会やJ A横浜等の関係団体や飲食店と連携し、乳幼児、学齢期、高齢者等を対象に年代別の個別食事相談や講座、イベントを開催します。 イ 食育の関係者向けの研修を開催するとともに、ネットワークを構築します。</p>
予算額	2,615千円	
所管課	福祉保健課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1)健康ナビゲーション事業	← 4か月乳幼児健診会場 (月2回) →											
(2)てくてくウォーキング事業		●				●						
		養育者向け講座			保健活動推進員会全体研修							
									地域への講師派遣			
(3)元気フェスタ21事業			●				●	●				
			← 実行委員会開催 →				10/13実施	実行委員会				
(4)けんしん啓発事業												
(5)妊娠糖尿病対策事業							●	●				
							(講演会)	講座				
(6)食育推進事業												
ア 食育推進		●						●				●
		食育マルシェ						大人向け講座				親子向け講座
イ 従事者支援							●					●
							研修 10/4					ネットワーク会議

事業名		事業内容
4. 地域包括ケアシステム推進事業		<p>30年3月作成の「横浜型地域包括ケアシステムの構築に向けた中区行動指針」に基づき、高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう、高齢者の地域交流促進、地域での介護予防活動推進や認知症にやさしい地域づくりに取り組み、支え合い助け合うまちづくりを進めます。</p> <p>(1) 高齢者の地域交流促進 (1,040千円) 老人クラブの活動充実や加入促進に向け、老人クラブの各種行事を支援する他、チラシやグッズの作成・配布を通じ、老人クラブへの関心を高めます。また、銭湯を会場とした寄席等のイベントを実施し、公衆浴場が地域の交流・介護予防活動の場となるよう支援します。 9月の敬老月間に区内特別養護老人ホームを訪問し祝品を贈ります。</p> <p>(2) 介護予防事業 (220千円) 30年度に作成した「中区版コグニサイズDVD」を活用し、脳トレリーダー等が地域において介護予防講座を実施した後、受講者が自らコグニサイズを実践できるようなリーフレットや啓発物品を配布しながら、普及啓発を進めます。</p> <p>(3) 認知症支援 (590千円) 認知症高齢者等の介護者を支援するため、臨床心理士による個別相談(18回・36人)を実施します。また、臨床心理士による地域包括支援センター職員向けの研修会を実施し、地域で介護者を効果的に支援できる体制を整備します。さらに、認知症にやさしい地域づくりのため、認知症サポーター企業等認証を実施し、認証事業所の取組を区ホームページで紹介します。</p> <p><参考> (健康福祉局区配付予算) ・市民の意思決定支援事業：3月に作成した「もしものためのエンディングノート(中区版)」を配布。エンディングノートをテーマとした映画の上映会(6月26日 情文ホール)による普及啓発を実施。</p>
予算額	1,850千円	
所管課	高齢・障害支援課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 高齢者の地域交流促進	●		●									
・老人クラブの行事支援	●		●									
・チラシ、グッズ作成												
・デイ銭湯事業												
・敬老月間												
(2) 介護予防事業												
・地域による介護予防講座												
・普及啓発												
(3) 認知症支援												
・介護者相談												
・研修会の開催												
・企業等認証												
<参考>市民の意思決定支援事業												

事業名		事業内容
5. 障害児・者ネットワーク支援事業		<p>障害のある人が、その人らしく住み慣れた地域でいきいきと安心して暮らし続けられるよう区内の関係機関が連携して支援できる体制をつくります。</p> <p>(1) 関係機関連携推進事業 (540千円) 相談体制の充実、関係機関の連携強化、地域での支え合い体制づくりのため、多様な関係機関・当事者から構成される自立支援協議会を中心とした支援体制の充実を図ります。 ア 自立支援協議会の開催 (31回) イ 支援者のスキルアップや連携強化を目的とする研修会の開催 (8回：全体研修2回、部会研修6回)</p> <p>(2) ポレポレグッズ推進事業 (150千円) ポレポレグッズ (障害者作業所製品) の販売活動を推進し、障害者の生きがい創出と社会参加を支援します。 ア 中区障害者団体連絡会販路拡大委員会に事業運営費を補助 イ 販路拡大委員会、ナカナ・カフェ運営委員会開催支援 (各6回) ウ 区役所内定期販売会の支援 (12回)</p> <p>(3) 障害理解推進事業 (270千円) 「共生社会の実現」 (障害者差別解消法) に向け障害に対する理解を促進するため、地域社会に対する働きかけを積極的に行っていきます。 ア 啓発用ポスター、チラシ等の作成及び掲示・イベント等での配布 イ 関係機関協力のもと地域防災拠点訓練への当事者参加及び地域での出前講座の実施</p> <p>(4) パラリンピアン等による啓発講演会 (840千円) 【新規】 第一線で活躍するパラリンピアン等を講師とする講演会を開催し、障害への理解推進や人権意識の向上につなげていきます。また、区内作業所の製品紹介や啓発チラシの配布等を併せて行います。 (日時・会場) 12月7日 (土) ・区内ホール (小ホール)</p>
予算額	1,800千円	
所管課	高齢・障害支援課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 関係機関連携推進事業												
ア 自立支援協議会の開催	← 協議会35回 (代表者会議1・担当者会議25・分科会5) →											
イ 研修会の開催												
・全体研修				●		●						
・部会研修		●	●				●	●		●		●
(2) ポレポレグッズ推進事業												
ア 補助金の交付	●											
イ 販路拡大委員会		●		●		●		●		●		●
ナカナ・カフェ運営委員会		●		●		●		●		●		●
ウ 区役所内定期販売会	← 毎月 (6月、11月は合同販売会として作業所のパネル展示の同時実施) →											
(3) 障害理解推進事業												
ア ポスターの掲出等	← ポスター、チラシ作成 →						← 掲出、イベント等での配布 →					
イ 出前講座						●						
(4) 啓発講演会									●			

事業名		事業内容
6. みんなで子育て事業		<p>子育て中の方が、身近な地域で安心して子育てできるとともに、乳幼児期の子どもが豊かな体験や学びを積み重ねていけるよう、区内の保育所等の資源や特性を生かして、地域での子育て支援を推進します。</p> <p>(1) グランマ保育園 (2,553千円) 区内の保育所・横浜保育室等において、絵本貸出・施設開放・育児相談・一時保育など、在園児以外も含めたすべての乳幼児期の子どもが利用できる子育て支援の取組を行います。また、公立園では育児支援ルームの開放や「親子の保育体験」を行います。</p> <p>(2) 「おでかけスポットマップ」の充実 (1,169千円) 【拡充】 子ども連れで安心して楽しめるスポットをまとめた「おでかけスポットマップ」を引き続き発行します。利用者からの声を踏まえ、掲載施設や情報を増やしたほか、施設情報やイベント情報の2次元コードを掲載するなど、改訂を行って来ました。今年度は、中国語版のマップも発行します。</p> <p>(3) 外遊び応援事業 (100千円) 体験を通じて子どもとの遊び方や関わり方を知り、子育ての仲間作りができるよう、身近な公園での外遊びの機会を作ります。</p> <p>(4) 保護者向け保育所等情報提供 (339千円) 待機児童ゼロを目指して、中区独自の「中区保育所等のしおり」を作成し、区役所や保育所、ケアプラザ等で配布するとともに、開港記念会館で保育所等利用申請説明会を10月に開催し、利用申請の方法や各保育園の情報、様々な保育サービス、保育園での過ごし方等を紹介しします。</p>
予算額	4,161千円	<p><参考> (こども青少年局区配付予算)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「はじめまして幼稚園～中区幼稚園説明会～」の実施 ・「中区保育園駅伝大会～チューリップ杯～」の開催
所管課	こども家庭支援課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) グランマ保育園	各園での事業実施、赤ちゃん訪問・乳幼児健診等での事業周知、未実施園への依頼(通年)											
(2) おでかけスポットマップ	○日本語版 企画			情報収集			情報整理		作成			印刷
	○中国語版 翻訳、デザイン調整		翻訳、デザイン発注		印刷発注	納品						
	○英語版						次年度版検討					
(3) 外遊び応援事業		第1回 ●	第2回 ●				第3回 ●	第4回 ●				第5回 ●
(4) 保育所利用に関する 情報提供 ・中区保育所等利用の しおり ・保育所等利用申請 説明会					原稿作成・発注		印刷・発注					
					チラシ作成準備		説明会広報	開催				

事業名		事業内容
8. 子ども食堂支援事業 【新規事業】		<p>地域のボランティアが子どもたちに対し、地域交流の場で無料または安価で栄養のある食事を提供する、いわゆる「子ども食堂」が、継続して実施され、また活性化するように中区社会福祉協議会と連携して支援します。</p> <p>(1) 子ども食堂ネットワーク 子ども食堂の活動者同士や地域、企業等の支援者をつないでいけるよう、30年12月に中区社会福祉協議会と共に設立した子ども食堂ネットワークの定例会を開催し、情報共有などを行い、持続可能な活動を支援します。</p> <p>(2) 子どもへの支援のための調査 子どもの食を通じた地域交流のニーズなどを把握し、子ども食堂の活動者と情報を共有して今後の活動に生かしていくことを目的に、学校や学童保育など子どもと関わる機関・団体にヒアリング調査を行います。 また、他区・他都市で好事例となっている団体の活動を調査し、運営の手法や心構えなど活動の継続に必要な情報を活動者に提供します。</p> <p>(3) 研修会及び講演会の実施 子ども食堂の活動者などを対象に、衛生管理など活動者が必要としているテーマに関する研修会を実施します。 また、潜在する担い手を発掘し、地域での取組を活性化するため、区民向けに地域の居場所づくりに関する講演会を開催します。</p>
予算額	300千円	
所管課	福祉保健課 こども家庭支援課 生活支援課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 子ども食堂ネットワーク			●				●				●	
(2) 子どもへの支援のための調査			← 調査期間 →								調査結果を共有	
			子ども食堂			子どもと関わる機関・団体						
(3) 研修会及び講演会の実施			● 研修会				● 講演会					

3 多文化共生のまちづくり

事業名		事業内容
1. 多文化共生推進事業		<p>中区多文化共生推進アクションプラン（29年6月策定）を踏まえ、人口の1割強を占める外国人区民に対して広報紙やホームページ等により、わかりやすく行政・地域情報を伝えます。</p> <p>また、今後一層増えるであろう外国人住民の現状を踏まえ、区民意識調査及び外国人基礎調査を踏まえてアクションプランを改定し、多様な人が住みやすいまちづくりを目指し、多文化共生を推進します。</p> <p>(1) 多言語広報紙発行事業（2,436千円） 「Naka Ward Town News」（英語）と「春夏秋冬」（中国語）を発行し、中区在住の外国籍住民に役立つ生活情報、行政情報等を掲載します。 発行回数及び発行数：年4回（英語4,200部、中国語4,300部）</p> <p>(2) 多言語ホームページ運営事業（804千円） 英語、中国語、ハングル、やさしい日本語のホームページを月1回更新します。特集（広報よこはま・なか区版からの抜粋）、イベント情報、生活情報等を掲載し、タイムリーに情報提供をします。</p> <p>(3) アクションプラン事業（1,030千円） 28年度に実施した「中区外国人基礎調査」を更新します。 また、今年度、区として多文化共生の取組を整理するとともに、「区民意識調査」等を踏まえ、アクションプランの見直しにつなげます。</p>
予算額	4,270千円	
所管課	区政推進課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 多言語広報誌発行事業	●			●			●			●		
(2) 多言語ホームページ運営事業	← ホームページ運営（通年） →											
(3) アクションプラン事業 「外国人基礎調査」	● 契約	← 調査内容確認・調整 →			● 納品							
【参考】「区民意識調査」		● 契約		← 発送・回収 →			● 単純集計 結果納品		● 最終報告書 納品			
										← アクションプラン見直し →		

事業名		事業内容
2. 多文化交流事業		<p>なか国際交流ラウンジを拠点に、外国人コミュニティや各団体・学校・地域との連携を図り、外国人の支援や多文化共生の地域づくりを進めます。</p> <p>(1) 日本語が全くできない外国人のための日本語教室事業 (180千円) ア 日本語教室開催 (前期30人: 5~10月、後期30人: 11~3月) イ 日本語教室受講者への119番通報体験・ごみ分別講習</p> <p>(2) 日本語ボランティア養成事業 (320千円) (各ボランティア教室と連携) ア 日本語ボランティアの養成 入門講座 (全8回程度) ブラッシュアップ講座 (全4回程度) イ ボランティア日本語教室連絡会の開催 (6月5日、12月)</p> <p>(3) 多文化交流・多文化理解事業 (790千円) ア 多文化理解事業の実施 (年2回) イ 多文化フェスタ開催 (9月29日・開港記念会館) ウ 地域との連携 (地域交流会開催等)</p> <p>(4) 多文化共生ボランティア活用事業 (800千円) 自治会・町内会イベント等での通訳協力やチラシ翻訳等を実施</p> <p>(5) 情報収集・調査等 (230千円) 【拡充】 ホームページ運営、情報発信ツールとして中国SNS活用の検討</p> <p>(6) 地域連携・人材育成事業 (2,415千円) 【新規】 地域にヒアリング等を行い地域との連携を図ります。また、外国ルーツの若者の生活面や学習面の相談・支援を行う居場所を作るとともに、ボランティア育成研修等を実施します。</p> <p>(7) 区が発信する簡易な案内等の翻訳の実施 (415千円) 【拡充】 各課が発信する情報の迅速な多言語化のため翻訳を実施</p> <p>(8) その他運営・事務費等 (2,254千円)</p>
予算額	7,404千円	
所管課	地域振興課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	(1) 日本語教室事業		日本語教室 (週2回) 開催 【前期: 5/15~10/11】							【後期: 11月中旬~3月中旬】		
(2) 日本語ボランティア育成事業			● 日本語教室連絡会			ブラッシュアップ講座 (全4回程度)	入門講座 (全8回程度)		● 日本語教室連絡会			
(3) 多文化交流・多文化理解事業				● 多文化理解事業			● 多文化フェスタ9/29		● 多文化理解事業			
(4) 多文化共生ボランティア活用事業		外国につながる若者人材育成事業・ボランティア募集、登録、派遣 【通年】										
(5) 情報収集・調査等					● 夏休み工場見学							
(6) 地域連携・人材育成事業		ホームページ等による情報提供・窓口相談 【通年】										
(7) 簡易な案内等の翻訳		地域連携・外国につながる若者の人材育成 【通年】										
		庁内の案内等の翻訳実施 【通年】										

4 地域の活力があふれるまちづくり

事業名		事業内容
1. まちづくり推進事業		<p>中区は、住宅環境をはじめ、商業、港、観光、文化・芸術、国際性などの多様な魅力がある横浜市の中心です。安心して生活し、働き、訪れたいくなる魅力的な中区の実現を目指してまちづくりを進めています。</p> <p>区民や団体が自主的に行うまちづくり活動に対して、迅速で細やかな対応や支援を行います。また、元年度は地域資源を活かし、関内・関外エリアの回遊性の向上を目指した取組を進めます。</p> <p>(1) まちづくり対応事業 (3,140千円) 【拡充】</p> <p>ア 横浜市都市計画マスタープラン中区プラン改定に向け、改定原案の公表・市民意見募集(6～7月)を行い、都市計画審議会に付議(2年1月)し、改定します。</p> <p>イ 区民が「まち」・「川」への愛着を深めるための取組を30年度に引き続き行います。元年度は、自治会町内会等と連携し、若年世代が地域活動を行うためのきっかけづくりとして、まちあるき、水上アクティビティ体験等を行います(大岡川及び周辺地域)。</p> <p>(2) 地域まちづくり活性化事業 (234千円)</p> <p>ア 地域でまちづくり活動を行う区民や団体に対し、ルール・プラン策定や策定後の運用等の支援を実施します。</p> <p>イ 地震火災対策として、感震ブレーカーの普及啓発など、関係局と連携し、燃えにくいまち・燃え広がらないまちの実現に向けた取組を進めます。</p> <p>(3) 魅力マップ活用事業 (600千円) 【拡充】</p> <p>「よこはま中区の歴史を碑もとく絵地図」第6版を増刷します。また、大規模スポーツイベント等で訪れる外国人の来街者に向け、ホームページ専用の外国語版(英・中・ハングル)を作成し、掲載します。</p>
予算額	3,974千円	
所管課	区政推進課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) まちづくり対応事業												
中区プラン改定業務	← 改定原案作成		● 改定原案公表	← 市民意見募集			← 改定案作成			● 都市計画審議会		● 改定中区プラン公表
回遊性向上に向けた取組	← 委託契約調整			← 水上アクティビティ体験等イベント(1回以上/月)								
(2) 地域まちづくり活性化事業												
まちづくり活動支援(7地区の定例会への参加等) (元町、中華街、日本大通り、新本牧、本郷町3丁目、長者町、初黄地区)	←											→
(3) 魅力マップ活用事業												
広告募集手続き	←											→
既存マップ増刷												
外国語版HP掲載												
英・中・ハングル翻訳												
碑もとく絵地図配布(通年)	←											→

事業名		事業内容
2. 地域連携推進事業		<p>本牧エリアでは、情報発信型コミュニティカフェ「HOMMOKU BASE」のオープン（30年3月）や「本牧ハワイアンフェスタ」開催（30年9月）、「横浜マリンFM」の開局（本年夏予定）など、地域が主体となった取組が広がっています。</p> <p>このような機運を地域活性化のチャンスととらえ、地域の様々な背景をもった組織・団体・地域の人々が連携し、本牧全体で活性化に向けた取組が行える環境（プラットフォーム）づくりを支援します。</p> <p>(1) ヒアリング調査 30年度に引き続きキーパーソンの発掘やプラットフォーム参画への動機づけを行うためのヒアリング調査を実施するとともに、地域で行われている行事等を調査し基礎資料を作成します。 また、30年度からの調査結果を総括し、プラットフォームのあり方を検討します。</p> <p>(2) 地域の担い手育成 30年度から引き続き、区民利用施設やコミュニティカフェなどの協力を得ながら本牧をテーマとした講座を実施し、本牧で活動できる人材を育成します。</p> <p>(3) 地域活動支援 三溪園や本牧山頂公園のような地域資源に加え、地域に根ざした伝統行事や住民の地域に対する深い愛着、活動意欲の高さという魅力を生かし、本牧のさらなる活性化に向けて、地域が主体となった活動に対して積極的に支援していきます。</p>
予算額	2,000千円	
所管課	地域振興課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) プラットフォーム設立に向けた基礎調査			← ヒアリング調査・まとめ						プラットフォームのあり方 検討・まとめ			
			← 各種行事調査・まとめ									
(2) 地域活動支援	前年度講座受講者による ライトアップイベント活動				山頂公園 ライトアップ							
												本牧をテーマとした講座内容の検討・実施
(3) 地域の担い手育成												
												年間を通じた活動支援

事業名		事業内容
3. 自治会町内会活動支援事業		<p>市民と協働して活力あるまちづくりを進めるため、地域コミュニティの中核である自治会町内会との連携と協力関係を深めます。また、18区中17位となっている加入率（30年4月1日現在63.4%）の維持・向上を目指すとともに、暮らしやすいまちづくりに取り組む自治会町内会の活動を支援します。</p> <p>(1) 自治会町内会加入促進（338千円） 自治会町内会が配布する加入促進チラシの作成支援、転入者への加入申込ハガキの配布等、加入促進に取り組みます。また、新規建築マンション・未加入マンションの管理組合に働きかけるなど、新たな自治会町内会設立・加入への動きを支援します。</p> <p>(2) 自治会町内会区域図及び地区情報カルテの作成（4,000千円）【新規】 自治会町内会区域図及び地区情報カルテを作成します。地域ごとの状況把握を行うことで、自治会町内会加入促進や、地域の安心・安全の取組、地域福祉の推進にも活用していきます。</p> <p>(3) 掲示板整備補助事業（1,600千円） 地域住民の福祉の向上、連帯の促進、災害情報提供を目的とし、自治会町内会が行う掲示板の整備について、その経費の一部を補助します。</p> <p>(4) 自治会町内会長感謝会（860千円） 市政及び区政に多大なご協力をいただいていると同時に、地域社会のリーダーとして活動する自治会町内会長に感謝の意を表すため、感謝会を開催します。また、永年勤続の会長に対し、市長表彰の報告及び区長表彰を行います。</p> <p>(5) 自治会町内会活動支援（45千円） 自治会町内会実務担当者向け研修会の開催、自治会町内会と行政との連絡調整（区連会定例会運営等）及び補助金交付事務（補助制度の説明、申請方法等）等を通じ、自治会町内会の活動を支援します。</p>
予算額	6,843千円	
所管課	地域振興課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 自治会町内会加入促進 加入促進支援	主に新築マンション、転入者等を対象とした加入促進支援											
(2) 自治会町内会区域図及び地区情報カルテの作成 区域図			委託内容検討				業者決定		委託製作			納品
地区情報カルテ			委託内容検討				業者決定		委託製作			納品
(3) 掲示板整備補助事業 町内会掲示板整備補助事業			申請書受理		審査・決定、請求書受理				補助金支出（随時）			
(4) 自治会町内会長感謝会								通知・調整・準備				●
(5) 自治会町内会活動支援 補助金交付事務			申請書受理			審査・決定・補助金交付						
中区連合町内会長連絡協議会定例会	● 4/19	● 5/20	● 6/19	● 7/19		● 9/19	● 10/18	● 11/19		● 1/20	● 2/19	● 3/19
中区連合町内会長連絡協議会企画委員会	● 4/11		●	●								
自治会町内会長等研修会・実務研修会	● 4/3	● 4/4						● 研修会				

事業名		事業内容
4. 商店街魅力アップ事業		<p>地域社会の発展に貢献してきた中区の商店街が、さらに魅力を増し賑わうことを目指すとともに、商店街の課題を地域の課題としてとらえ、商店街活性化に向けた支援を行います。</p> <p>(1) 商店街広報活動事業 (600千円)</p> <p>ア 商店街紹介ホームページの更新 中区ホームページに設置した商店街を紹介するページについて、適宜更新し、内容の充実を図ります。</p> <p>イ 中区商店街紹介映像の充実 区内にある商店街の魅力を紹介する映像を作成して、区役所待合スペース、YouTube 等を活用したPRを行うことで、商店街の魅力を発信します。</p> <p>ウ 商店街連携モデル事業 「商店街と子ども」をキーワードにその地域で成長していく子どもたちが街の商店街に愛着を持つような仕組みをつくるため、区・学校・地域が連携した「小学校の商店街お仕事体験」を実施します。</p> <p>(2) 商店街活性化クーポンアプリの改修等 (500千円) 【新規】 29年度事業で開発した商店街活性化クーポンアプリ (スマートフォン専用アプリ) を、個々の商店街が集客イベントなどで、広く活用できるよう改修します。</p> <p>(3) ハローよこはまへの商店街ブース出店 (600千円) ハローよこはまの会場に商店街ブースを出店し、商店街の魅力を広く区民や来場者にPRします。</p>
予算額	1,700千円	<p><参考> (経済局区配付予算)</p> <p>・商店街活性化イベント補助金：商店街等の活性化イベントに対して、1団体25万円を上限に補助を行います。</p>
所管課	地域振興課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 商店街広報活動事業												
ア 紹介ホームページの更新	← HP更新(通年) →											
イ 紹介映像の充実				← 企画検討・調整 →				← コンテンツ作成 →		← 広報PR →		
ウ 商店街お仕事体験 (商店街連携モデル事業)			← 学校・商店街調整 →				← 体験実施 →					
(2) クーポンアプリの改修等		← 企画検討 →		← 商店街調整 →			← アプリ改修委託 →		← 商店街で実施 →			
(3) ハローよこはま ブース出店	● 商店街説明 (4/17)		● 募集	← 出店調整 →			● 出店 (10/13)					
<参考：経済局区配付予算>												
商店街活性化イベント補助金	● 説明会 (4/17)	← 交付申請書受理・審査 →		← 交付決定 →			← 事業報告書受理・審査 →		← 交付確定 →		← 請求書受理補助金交付 →	

事業名	事業内容
5. スポーツ・青少年事業	<p>地域のスポーツ振興や青少年の健全育成、また区民の健康づくりに寄与するため、スポーツ推進連絡協議会や青少年指導員協議会等の関連団体と連携して事業展開していきます。また、ラグビーワールドカップ2019™や東京2020オリンピック・パラリンピックの機運醸成に取り組みます。</p> <p>(1) 区民スポーツ促進事業 (2,220千円)</p> <p>ア 区体育協会活動支援 スポーツの区民大会開催や情報提供等</p> <p>イ 健康づくり推進事業 ・ラジオ体操普及事業の実施（地域指導者講習会、指導者派遣、資格取得促進【新規】） ・ランニングクリニックの実施（12月・2年1月）</p> <p>ウ 大規模スポーツイベントを契機とした関連事業【新規】 ・ラグビーワールドカップ：ハロー出店、YC&ACラグビー教室の開催 ・東京2020大会：ハローよこはま等での体験ブースの出店</p> <p>(2) 青少年育成事業 (822千円)</p> <p>ア 地域青少年育成団体支援事業 地域で青少年育成に関する取組を行う団体に、事業費を補助</p> <p>イ 青少年の交流促進 なかくっ子クルーズ（6月）、小学生フットサル大会（2年3月）</p> <p>(3) ウォークラリー推進事業 (445千円) 街並再発見と健康づくりを目的に地域団体（青少年指導員・スポーツ推進委員）が主体となり開催（5月12日）</p> <p>(4) 中区ジュニアダンスステージ事業 (1,180千円) 【新規】 学校等を中心とする日頃の仲間と共に目標に向かって努力し、楽しみながら体力向上と豊かな感性育成に寄与する、オールジャンルのダンス大会を実施します。</p> <p><参考>市民局区配付予算</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラグビーワールドカップ (1,150千円) 中区小学生ラグビー教室：中区の小学校を対象としてラグビー教室を実施 ラグビー機運醸成講演会：共創推進課・RWC2019推進課と共催で、共創フォーラムにラグビー関係者等を招へいし、トークショーを実施 ・東京2020大会 (500千円) 東京2020大会関係スタンプラリー：既存のスタンプラリーイベントを東京2020大会仕様にして実施
予算額	4,667千円
所管課	地域振興課

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 区民スポーツ促進事業 区体育協会活動支援 健康づくり推進事業 大規模スポーツイベントを契機とした関連事業	● 常任理事会	● 総会 (5/29)			← 屋内施設利用調整 →		● ハローよこはま出店		← ランニングクリニック (3回予定) →		● ラグビー教室	
(2) 青少年育成事業 地域青少年育成団体支援事業 青少年の交流促進		● 申請受理	● 補助金交付	● なかくっ子クルーズ	← 各団体が実施計画に基づき事業実施 →				● ENEOSフットサル大会	● YC&ACフットサル大会		
(3) ウォークラリー推進事業	● 試走会	● ウォークラリー本番 (5/12)	● 次年度検討会					● 次年度検討会		● 次年度検討会		
(4) 中区ジュニアダンスステージ事業		● 業者決定 (6月中旬)	← 参加募集 →					● 実施当日 (12/1)				

事業名		事業内容
6. 区民活動支援事業		<p>地域課題への取組や文化振興を図ることを目的として、市民活動・生涯学習・文化活動等を支援します。街の先生の登録など地域で活動する人材の発掘及び育成を促進します。また、地域団体や民間事業者等により構成された「中区読書活動推進連絡会」を中心に、中区全体で読書活動を推進するとともに、横浜市民読書活動推進目標更新に伴い、中区読書活動推進目標の更新を検討します。</p> <p>(1) 区民活動支援事業（区民活動センター）（1,733千円）</p> <p>ア 区民利用施設・活動団体と連携した人材育成・市民活動支援事業 なか区民活動センター祭り、登録団体との連携講座、街の先生活用・PR事業、中区民利用施設スタンプラリー、区民利用施設ヒアリング、団体支援講座、街の先生養成事業、街の先生ガイド発行</p> <p>イ 情報提供・発信事業 情報誌の発行（隔月発行） 区民利用施設のチラシを一括発送する広報支援（月2回）</p> <p>(2) 区民活動スタートアップ支援事業（150千円） 自立的な活動支援のため、活動初期の団体の事業に対し補助金交付</p> <p>(3) 生涯学習事業（220千円） 地域課題解決のため、地域で活躍する人材育成講座 保育ボランティア育成講座</p> <p>(4) 文化活動支援事業（130千円） 特別協力の3事業実施のほか、共催・後援事業の支援</p> <p>(5) 読書活動推進事業（267千円）</p> <p>ア 読書関連施設の連携 読書活動推進連絡会（年3回）及び「なか区ブックフェスタ」（10～11月）の開催</p> <p>イ 読書啓発イベントの開催 ハローよこはまへの出展（10月） 読書関連イベントの開催（10～11月）</p>
予算額	2,500千円	
所管課	地域振興課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 区民活動支援事業 (なか区民活動センター)												
ア 人材育成・市民活動支援事業	活動ガイドPRパネル展			写真・絵画展	●							
イ 情報提供・発信事業				センター祭運営委員会								
(2) 区民活動スタートアップ支援事業	募集	審査	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
(3) 生涯学習事業		●	●									
(4) 文化活動支援 特別協力		●										
(5) 読書活動推進事業												
ア 読書関連施設の連携			●									
イ 読書啓発イベントの開催												

事業名		事業内容
8. ハローよこはま 2019		<p>「子どもや青少年の創造性育成」「さまざまな世代による交流」「国際都市横浜としての多文化共生」「スポーツや文化活動の振興」及び「区民団体等の活動発表機会の充実」を目的として、中区民祭り「ハローよこはま」を開催します。</p> <p>開催にあたっては、区内在住者・在勤者・在学者が広く自主的に参加できる、区民主体のイベントとすることで、区民同士の新たなつながりに寄与します。また、区内外の企業とも連携し、開催を通して中区の魅力や活力を広く発信することで、区外からの来街者も楽しめる、賑わいあるイベントとします。</p> <p>(1) 開催日・会場 ア 日程：10月13日（日） イ 会場：横浜公園・日本大通り・象の鼻パーク</p> <p>(2) 実施内容（予定） ア 子ども・地球環境・福祉・防災等をテーマに、区民団体及び企業等によるブース展開（約130店） イ ステージでの区民団体等による活動発表（約30団体） ウ 横浜音祭り2019、ラグビーワールドカップ2019™、東京2020オリンピック・パラリンピック等、市施策との連携 エ 来場者へのプレゼント企画（ビジターカード） オ 来場者アンケートの実施</p> <p>※ 保健・衛生・医療に関するテーマによる「元気フェスタ21」を同時開催予定</p>
予算額	2,925千円	
所管課	地域振興課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ハローよこはまの開催							記者発表 ● ●開催 (10/13)					
実行委員会関係		●第1回総会					●第2回総会 (9/19)					
会場関係		←→	←→									
発注・契約 (会場設営・警備)												
警備計画、会場レイアウト												
広報関係		←→	←→									
発注・契約												
制作物作成												
配布・掲載												
協賛企業・団体関係		←→	←→									
募集												
出店、広報調整												
出店関係			←→	←→								
出店者の募集												
出店者調整												
ステージ関係		←→	←→									
発注・契約												
出演者調整												
業者等調整												
記録集の作成											←→	←→
作成・配布												

事業名		事業内容
9. 都市間交流事業		<p>国内外の他都市と官民一体となって交流を進め、中区の魅力を発信することで、横浜のシティプロモーションの推進、災害時の相互支援、地域経済の活性化及び他都市との比較による中区の魅力再発見・ふるさと意識の醸成につなげます。</p> <p>(1) 仁川広域市中区 (240千円) : 友好交流協定 (22年3月締結) 本市と仁川広域市とのパートナー都市協定締結を契機に、区同士の友好交流協定を締結。引き続き協定に基づき事業を推進します。</p> <p>(2) 岩手県釜石市 (150千円) : 友好交流協定 (26年3月締結) 当区職員有志が釜石市の復興支援を行う「横浜支援隊」の活動を契機に、友好交流協定を締結。引き続き状況に応じた支援を実施します。</p> <p>(3) 埼玉県飯能市 (845千円) : 友好交流協定 (26年3月締結) 鉄道5社相互直通 (25年3月) 1周年を契機に協定締結。両市の鉄道会社・商工会議所を含めた6団体からなる友好交流協議会を設置し、イベント交流事業等での相互PR・誘客に取り組みます。また、協議会設置5周年を迎えることからダイナミック周年事業を実施します (11月)。</p> <p>(4) 群馬県嬭恋村 (275千円) : 友好交流協定 (28年2月締結) 嬭恋村出身で横浜開港期に活躍した中居屋重兵衛氏の顕彰行事を契機に、相互の更なる友好関係の発展を目指し、友好交流協定を締結。つまごい祭り (7月)、ハローよこはま (10月) 等を活用した相互広報に取り組みます。</p>
予算額	1,510千円	
所管課	総務課 区政推進課 地域振興課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 仁川広域市中区					●							
					仁川市中区民のビデオメッセージ送付							
(2) 岩手県釜石市								●				●
								現地支援				防災・減災講演会
(3) 埼玉県飯能市												
・友好交流協議会 (年4回)												
・代表者会議 (年1回)	●			●			●				●	●
・ダイナミック周年事業												
・両都市でのイベント相互PR								●	●			
・両都市での広報相互PR												
(4) 群馬県嬭恋村												
・両都市でのイベント相互PR												
・両都市での広報相互PR												

5 地域に寄り添い、ともに行動する区役所づくり

事業名	事業内容
1. 人材育成推進事業	<p>市民の視点に立った行政サービスの提供を行うため、職員の区民サービスの意識向上を図ります。</p> <p>(1) CS・ES向上事業 (510千円) 各課長をリーダーに、係長、職員がサブリーダーとなり職場内でCS向上の取組を推進するとともに、職員参加型プロジェクトの実施や人材育成研修を実施し、職員満足度の向上を目指します。</p> <p>(2) 人権啓発事業 (630千円) 人権が尊重される社会を目指し、区民や区内企業を対象にした人権啓発講演会を開催します。また、職員の人権意識の向上を図るため、職員研修を継続して実施します。 ア 中区人権啓発講演会の開催 イ 人権啓発研修の実施</p>
予算額	1,140千円
所管課	総務課

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) CS・ES向上事業												
CS向上事業	← 専門事業者による講義・活動支援、相互点検、外国語サポーター制度 →											
ES向上事業	← プロジェクト募集 →			← 活動 →			● 中間報告会		← 活動 →		● 最終報告会	
人材育成研修	← 職員研修の実施・職員表彰の実施 →											
(2) 人権啓発事業		● 推進委員会								● 人権啓発講演会		
	← 職員研修 →											

事業名		事業内容
3. 広報・案内事業		<p>様々な手法で中区の魅力を発信することによって、区民のシビックプライドを高めるとともに、市民からの意見を区政の改善につなげていきます。また、区役所を訪れた方をよりスムーズに案内できるように、従来警備業務と合わせて行われていた総合案内窓口業務に、専任の職員（派遣社員）を配置します。</p> <p>(1) 広報事業 (121千円) ア 区ホームページでの市政情報及びツイッターによるイベント情報等の発信 イ 区内イベントへのマスコットキャラクター「スウィンギー」の参加等によるプロモーション活動 ウ 庁内職員のための広報研修実施</p> <p>(2) 広聴事業 (30千円) ア 「市民からの提案」等の広聴への対応 イ 町内会、その他団体からの要望（陳情）への対応</p> <p>(3) 広報相談係運営事業 (5,983千円) ア 1階総合案内窓口への派遣社員配置 イ 広報相談係の運営に関する物品の購入等</p>
予算額	6,134千円	
所管課	区政推進課	

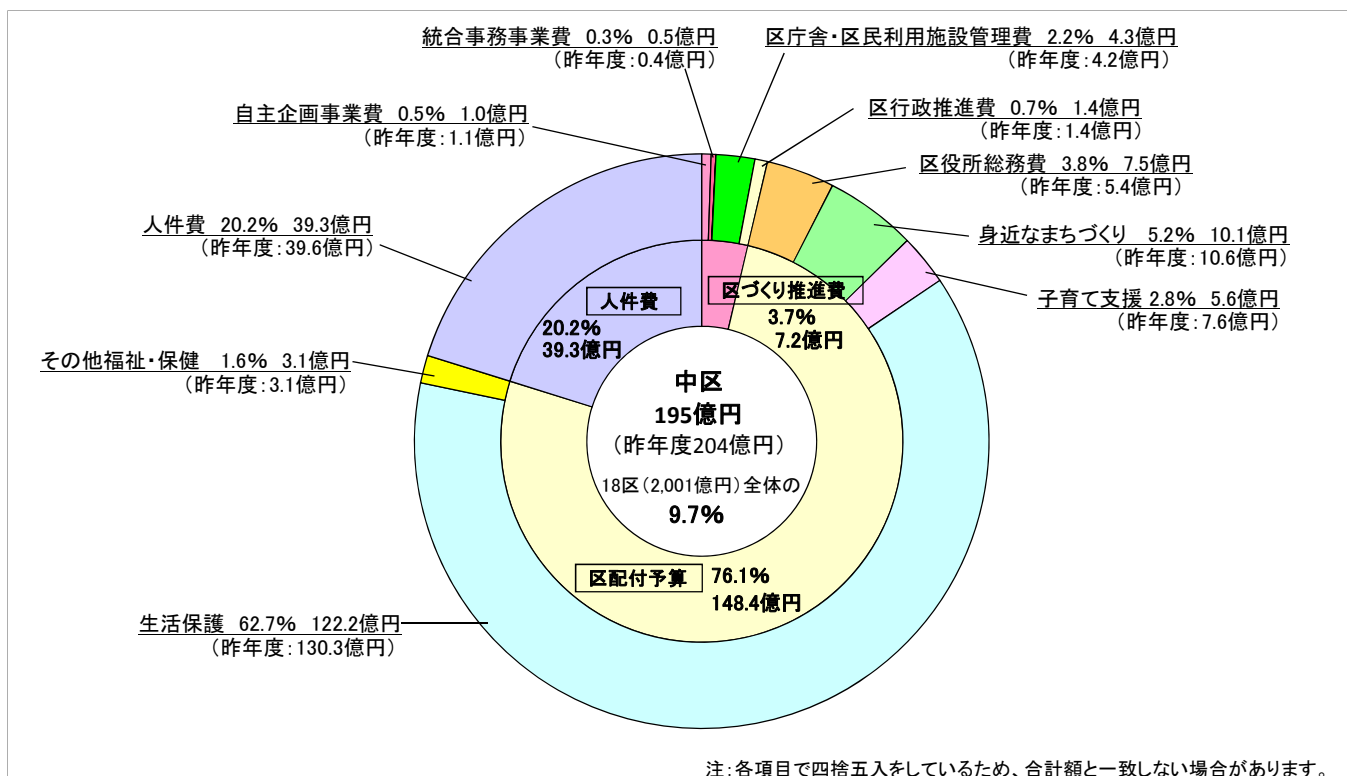
執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 広報事業	← 全年度実施 (通年) → ホームページ・ツイッター等での情報発信他 (通年)											
(2) 広聴事業	← 全年度実施 (通年) → 広聴その他要望への対応 (通年)											
(3) 広報相談係運営事業	← 全年度実施 (通年) → 1階総合案内窓口への派遣社員配置他 (通年)											

＜参考＞

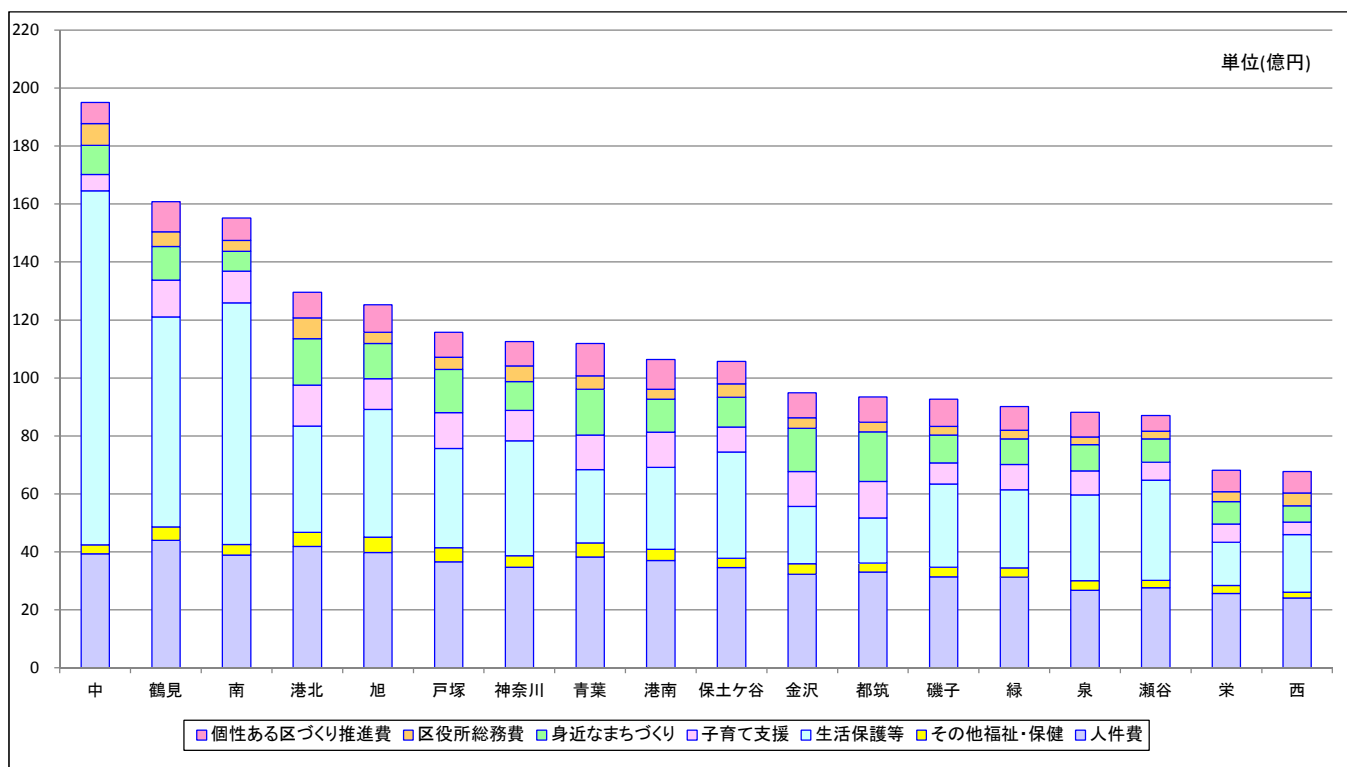
中区に係る予算のすがた（令和元年度一般会計予算）

個性ある区づくり推進費や区配付予算、人件費が含まれる一般会計のうち、中区に係る予算について、次のグラフに特徴を示しました（特別会計、公営企業会計は除いています）。

グラフ1 中区予算額の内訳



グラフ2 各区予算額の概況



主 な 事 業 内 容

(単位:百万円)

分類	予算	説明
個性ある区づくり推進費	717	区の裁量や創意工夫に基づき自律編成する予算
自主企画事業費	101	地域の身近な課題やニーズに、迅速かつ、きめ細かく対応するための事業費です。
統合事務事業費	52	広報よこはま各区分の発行や各区市民相談、青少年指導員等の活動、生活保護及び戸籍・住民登録等に係る経費です。
区庁舎・区民利用施設管理費	425	区庁舎や地区センターなどの区民利用施設の管理運営に係る経費です。
(小計)	578	
温暖化プラス事業	2	区役所や地域における温暖化対策の取組を推進するための事業費です。
区行政推進費	138	嘱託員やアルバイトに係る経費です。
区配付予算	14,839	局からの予算配付を受け、区が執行している予算
区役所総務費	749	(総務部が執行する予算です。)
賦課徴収費	279	市税の課税・納税に関わる償還金や還付加算金、納税通知書の作成や発送するための経費などです。
広報費	13	「広報よこはま」や「県のたより」の配布謝金など、広報・広聴に係る経費です。
統計調査費	4	各種統計調査を行うための経費です。
その他	454	戸籍住民登録の事務費、各種選挙の実施、自治会・町内会組織助成などを行います。
身近なまちづくり	1,007	(土木事務所が執行する予算です。) *下水道事業を含む 1,153 百万円
道路修繕費等	919	道路の修繕や交通安全施設の整備・補修などを行います。
河川維持管理費等	6	準用河川の維持管理や親水水路の維持管理などを行います。
下水道事業(※参考)	(147)	既設管の修繕や共同排水設備の受託施工などを行います。
公園管理費等	82	身近な公園の維持管理や老朽化した公園施設の改良などを行います。
子育て支援	555	(福祉保健センター等が執行する予算です。)
民間保育所運営	0	一時保育や休日保育などを実施する民間保育所の運営費です。
市立保育所運営	187	保育に欠ける乳児、幼児を保育する保育所の運営費などです。 市立保育所3箇所の運営経費
放課後児童健全育成	197	地域の理解と協力のもと、保護者の就労等の事情により、留守家庭となる児童の保護及び遊びを通じた健全な育成を行う放課後児童クラブ運営委員会への補助金などです。
その他	171	小児医療費助成、児童手当・児童扶養手当の支給などを行います。
生活保護等	12,223	(福祉保健センターが執行する予算です。)
生活保護	12,196	生活困窮者に対して、国の定める基準により、その困窮の程度に応じて扶助費を支給するための経費などです。
生活困窮者自立支援	27	生活保護に至る前段階の生活困窮者に対して、国の定める基準に基づき、自立に向けた包括的な相談支援を実施するための経費などです。
その他福祉・保健	305	(福祉保健センターが執行する予算です。)
障害者福祉	118	身体障害児・者の身体機能を補う用具、日常生活を円滑にするための各種用具の給付・貸与を行うほか、障害状況等に合わせた住宅改造や自立支援機器の購入・取付に関わる経費の助成などを行います。
高齢者福祉	26	老人クラブへの助成や寝たきり高齢者等への日常生活用具の給付・貸与に関わる経費。介護予防型のデイサービス事業(介護保険対象外事業)などを行います。
その他	161	地域ケアプラザの管理運営経費や民生委員・児童委員の活動費の支給などを行います。
人件費	3,931	
職員人件費	3,931	総務局人事部労務課公表「平成31年度職員人件費予算の目安」より
合 計	19,488	(※) 下 水 道 事 業 を 含 む 19,634 百万円

※各項目で四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

※年間を通じた概ねの配付額を算出していますので、あくまでも区に係る予算の大まかな全体像を示した内容となっています。
(現時点では区への配付額が未定のため、区へ配付する予定額を18区均等配分したものや按分したものも含まれています)